

第79回ケーススタディ研修会

-砂川市認知症ケア向上推進事業-

認知症とともに生きる

丹野智文さん

診断されてからこれまでの経験と今感じていることを話します。



4月13日 (木)

zoom

18:00~19:00

1974年、宮城県生まれ。東北学院大学(仙台市)を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活躍していた。

2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。同年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。

2014年には、全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」(現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」)を設立。

2015年から、認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市内で毎月、開いている。著書に、丹野智文 笑顔で生きるー認知症とともにー(文芸春秋)。認知症の私から見える社会(講談社+α新書)

認知症ケア専門士1単位

お申し込みはQRで！→

お問い合わせはメールで！

砂川市立病院認知症疾患医療センター 大辻
seiji-psw@med.sunagawa.hokkaido.jp

